

編集秘話 — 事実は小説より奇なり?!

編集者だからこそ書ける、新刊・おすすめ本にまつわるエピソードをお届けします。

柏櫓丸航海日誌

〈vol.15〉
2017年夏号

【発行】注文・問い合わせ先
柏櫓舎 (はくろしや)
札幌市中央区北2条西3丁目1
電話 011-219-1211
FAX 011-219-1210
HP www.hakurosyaya.com

無料

ご自由に
お取りください

完本 丸山健二全集 全100巻(予定)

2017年9月より
配本開始!



自著の内容をすべて改稿し、
10年余の歳月をかけて完成するなどという全集が
今までにあっただろうか。

丸山健二全集刊行にあたり

この五月に、信州長野の地から、ここ北海道は札幌にある一地方出版社へ、文字通り夢のような吉報もたらされた。

私が三十代から熱狂的なファンとなり、その作品の大部分をそれこそ嘗めるように読んできた作家本人から、去る五月のある日、直接弊社に電話がかかってきたのだ——自分の全集を出してもらえないか、と。否やのあるわけがない! 夢ならば醒めないでくれとばかりに、その翌日、弊社の社員が長野へ向かい、その三日後には私自身もフェリーで長野へ赴いた。私としては、まさに、長年

恋焦がれた「恋人」に会うような心境であったことはご理解いただけるだろう。先生は気さくで、ざっくばらんな、真つ正直な話し方をする方で、写真で目にするような強面の感じはまったくなかった。初めてお会いして三十分後には先生の作品を英訳する「独占許可」を頂いていた。余談ながら、先生の作品を西欧世界の紹介するのが私の長年の夢だったのだ。どう考えても、日本を代表する作家、そして世界に紹介すべき作家は先生の他にいらっしやらないのだから。昨日、私は当全集の第一回配本である『争いの樹の下で』(全四巻)の原稿チェックを終了した。以前

に読んだ作品なのだが、新たに書き直された作品にはまったく別な趣があり、最後には感動のあまりしばし呆然としたほどだった。先生は七十三歳、私は七十五歳。自作品を全て書き直しておられるため、全集は完成までに十年はかかる。エッセイを入れるとものつとかかるかもしれない。このような全集がかつて存在したのだろうか。人生の最後に、このような全力投球を要する仕事をくださった先生に感謝の言葉もない。長野で初めてお会いした日、お互いに長生きして全集の完成を見届けなくては、と言いつつ、固く握手して別れたのだった。(代表 山本光伸)

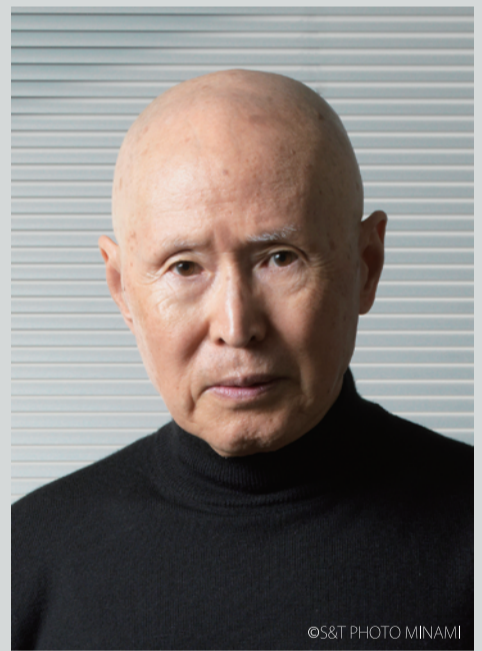


〈ご注文は、お近くの書店または弊社までお申込みください。〉

- 001「争いの樹の下で 第一巻」 四四八頁 六、〇〇〇円(税別)
- 002「争いの樹の下で 第二巻」 五七八頁 六、五〇〇円(税別)
- 003「争いの樹の下で 第三巻」 五七八頁 六、五〇〇円(税別)
- 004「争いの樹の下で 第四巻」 六〇八頁 六、五〇〇円(税別)

『争いの樹の下で』 全四巻 【第一回配本】二〇一七年九月下旬刊行予定

半世紀におよぶ作家人生は助走だった。私はいま、この『完本丸山健二全集』とともにまだ見ぬ言だまの高みへと飛翔する。



丸山健二

©S&T PHOTO MINAMI

仏教とお金

松岡 幹夫

「お金」に振り回されずに生きる
“活金主義”の人生の薦め
— そのカギは心の力 —

仏教を生きる著者が、お金から仏教の生命観・社会観を解き明かす

仏教とお金

松岡 幹夫

2017年5月刊 / 1,400円(税別)

本書は、僧籍にある一方、大学で東洋思想に関する教鞭を取りながら仏教を研究されている松岡幹夫氏が執筆したものだ。著者略歴にもある通り、氏は二〇一五年に、佐藤優氏との共著で『創価学会を語る』という作品も出版しておられ、現在は創価学会を代表する論客でもある。宗教とお金。これほど不可分の問題はないだろうと思われるのに、これまで、どういうわけかタブー視されてきた。人間が生きていく上で、この二つほど重要なものはないはずなのに、おかしなことだ。

そのタブーの領域に、松岡氏は果敢に切り込み、お金にどのように対処すれば、お金そのものだけでなく、

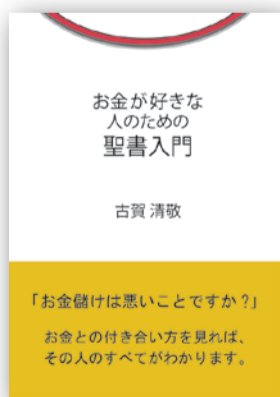
く、使う側の人間も生かされることになるのかを、実にわかり易く解き明かしてくださいました。

しかも、それを支えているのが、単なる仏教的な知識ではなく、仏教を生きていく人間の言葉であり行動であって、我々は知らず知らずのうちに、仏教そのものの本質を知ることができるのである。

一石二鳥という言葉があるが、本書一冊でまさに、仏教とお金の両方の意味を知ることができるだろう。

(代表 山本光伸)

ご用心!!
お金の
付き合い方を見れば、
その人のすべてが
わかります。



お金が好きなのための
聖書入門

古賀 清敬

2016年1月刊 / 1,300円(税別)

「お金儲けは悪いことですか?」
人はパンのみによって生きるにあらず、とキリストは言い、人は霊のみによって生きるにあらず、とユダは言う。
お金は人を幸せにする力、不幸にする力を併せ持っている。不幸にならないためには、どうすればいいのか?